

2009年8月27日

(株)ノーリツ 新システムバス
お湯はりの水量を約15%カット、1年間で2ヶ月分の節水を実現
省エネ設計の「新形状浴槽」搭載「クレッセ」X」シリーズ発売

～ 省エネと快適性を両立させた新浴槽 ～

湯まわり設備メーカーの(株)ノーリツ(本社:神戸市、代表取締役社長:神崎 茂治、資本金:201億円、東ノ大証一部上場)は、戸建住宅用システムバス「クレッセ JX」シリーズを2009年10月20日に発売します。

「クレッセ JX」シリーズは、節水や断熱など省エネを考慮したエコロジー仕様と清掃性に優れたシステムバスです。

「手間を掛けずに浴槽をキレイに保ちたい」「維持費を節約したい」などのお客様のニーズに応え、「クリーン」で「エコ」な新商品の開発を実現しました。

また半身浴浴槽を日本で初めて開発したパイオニアメーカーとしてくつろぎ形状を追求し、省エネと両立させた新浴槽を搭載しています。

「クレッセ」シリーズは、普及価格帯に「クレッセ」シリーズと「クレッセ JX」シリーズの2シリーズを展開しますが、今回は「クレッセ JX」シリーズを先行発売します。



【製品特長】

浴槽の形状により1年間で2ヶ月分の節水を実現

一般家庭で人ひとりがお風呂で使う水の量は、全体の約4分の1を占めます。近年、一般家庭で使用される水回り製品の中でも、トイレ、洗濯機、食器洗い乾燥機などの省エネ機器は進化を続けており、浴室関連機器においても節水のためのエコ製品の開発に期待が寄せられていました。

そこで今回、浴槽の形状を底面付近の無駄をなくし、肩まわりはゆったりした広さにして、くつろぎの空間を実現しながらも毎日お湯はりをした場合、従来と比べて1年間で約2ヶ月分の節水ができる「らくエコ浴槽」を開発しました。

また、浴槽の出入りの際につかみやすいように工夫した「サポートフランジ」や、立ち座りのときに便利な「アームレスト」、背中中の曲線に基づいて滑らかに背中部分を設計した「アナトミックフォルム」など、入浴時の体にやさしい浴槽形状で、エコながらも快適でくつろげる入浴時間を過ごすことができます。

さらに、オプション機能の吐水・止水をワンタッチで出来る「ワンタッチ水栓」や「ワンストップシャワーヘッド」を採用することで、従来よりも30%節水することができます。



らくエコ浴槽



アナトミックフォルム



ワンストップシャワーヘッド



アームレスト

形状の工夫で排水口掃除も簡単

排水口には、形状に工夫を凝らした「かんたんヘアキャッチャー」を搭載します。シリコン系防汚剤を混入した新素材で汚れや垢が付着しても落としやすく、中央の捕集部分にしっかり髪の毛やゴミがたまりません。その上、大型の取っ手付きなので、手を汚さずに簡単にゴミを捨てることができます。



お手入れしやすいすっきりデザイン

浴室は、すっきりとした形状でありながら曲線の柔らかさも融合させ「すっきり」「やさしさ」の両方をイメージできる形状にしました。すっきりしたデザインを追求することで余計な凹凸が少なく、清掃性にも優れています。また、壁も汚れや傷が付きにくいアクリルコートを施しており、錆びの心配もありません。



アクリル新素材で汚れが付きにくくお掃除がラクに

(オプション)

浴室の汚れが落ちない原因のひとつは、ミクロのキズが付いた部分に汚れが入り込んでしまうことでした。「クレッセ」シリーズでは浴槽と床は、独自の技術で開発したアクリル新素材を使用しています。クリスタルのように硬い素材を使い、表面に汚れや傷が付きにくいのでお掃除が簡単になります。

今回発売の「クレッセ」X」シリーズでは入れ替えアイテムとして選択できます。



「クレッセ JX」のクレッセとは…

Clesse (クレッセ)とは、CLEAN (清潔な)と ASSEZ (フランス語で十分に)と ECO をアレンジした造語です。これまでのシステムバス「Fine」「JUB」が生まれ変わり、お掃除がラクで、いつでも清潔な状態に保つことのできる新シリーズ「クレッセ」「クレッセ JX」として誕生します。

12月に人工大理石製クリーン浴槽、クリーン床が標準となった「クレッセ」シリーズを新発売します。

<ご参考>

「エコファースト」

当社の取り組みが、ガス石油機器業界で初めて環境大臣の認定を受ける

当社では、熱効率の向上やCO₂排出量削減を実現する製品開発や、製造過程での環境への負荷軽減など、事業全般にわたり環境について取り組んでいます。その一環として、2009年3月、環境省による「エコ・ファースト制度()」において、「温水機器使用時のCO₂総排出量の削減」「CO₂の見える化の推進」など、製品及び事業活動を通じて低炭素社会の構築に取り組むことを宣言し、ガス石油機器業界で初めて環境大臣の認定を受けました。

当社は今後も環境配慮型の製品を通じてエコロジーに取り組めます。



エコファースト制度...環境省が2008年4月に創設。業界のトップランナー企業が、環境保全に関する行動をさらに促進していくため、自らの環境保全に関する取り組みを約束する制度。基本1業種1社認定(2009年9日現在認定企業は25社)認定された企業のみがエコファーストマークを使用できる。